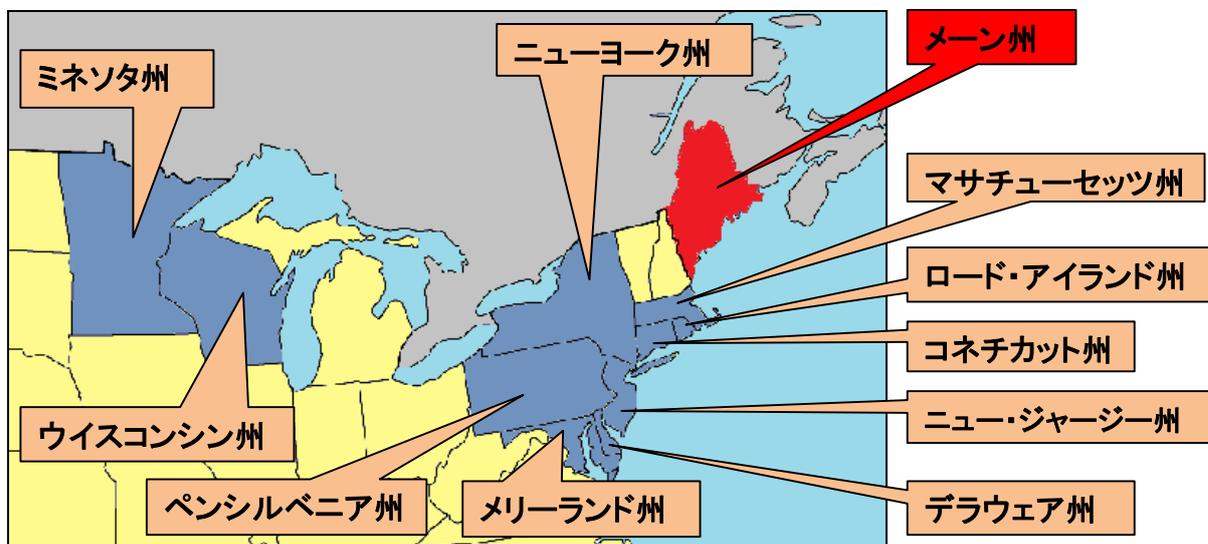


アメリカ合衆国メイン州でライム病が流行

2010年4月6日 ProMED 情報 (WBZTV/Portland Herald)



メイン Maine 州疾病予防管理センター(MCDC)の医師は、2010年1月と2月で50名のライム病患者が報告されたと述べました。この2カ月の5年間の平均で15名の発生です。

ここ数カ月の温暖な気候が原因で、今年の夏にはこのダニの増殖が高まる環境にあると述べています。

同州医療センターの生物学者は、ダニは、通常、降雪が止み地表が解ける4月中旬に発生するといっています。しかし、暖冬のため、ダニの活動は過去数カ月間で最も活発となっています。

〔ProMED 調整者〕

ヒトは、*Borrelia burgdorferi* (ライム病を引き起こすスピロヘータ)に感染したダニ(メイン州では *Ixodes scapularis*)に噛まれて感染します。感染ダニは、春に雪解けが終わるとすぐに活動を開始しヒトに吸血します。メイン州の雪解けは、明らかに、今年はずっとより早くおきました。

ライム病は、アメリカ合衆国の北東部8州と中西部2州における風土病と考えられています。同国の疾病予防管理センター(CDC)の2003~2005年の報告によると北東部のコネチカット州、デラウェア州、メリーランド州、マサチューセッツ州、ニュー・ジャージー州、ニューヨーク州、ペンシルベニア州、ロード・アイランド州と中西部北地区のウィスコンシン州、ミネソタ州の10州から、全米患者数の93%が報告されています。

厚生労働省 福岡検疫所